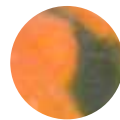


歌集
イーハトーブ喪失



蝦名泰洋



目次

モスクワの羊飼い	1980	3
ディア フレンズ	夏泊半島	19
天に翼を		29
イーハトーブ喪失		41
マザーレス モーツアルト		46
失語の鸚鵡		55
月の砂漠から		60
カインの収穫		66

モスクワの羊飼い 1980

青年

墨色の羽根きしませて霧の朝からす来首都の芥くわえて

おおぜいの他人の中に君はいてだれでもなかつたそのときはまだ

羊肉をかうべく長き列につくわれ東欧の民たらんとし

東方の青鬼伝説教えつつ見つむ青年の瞳の空を

七音の河の名前はかの国の詩歌の糧ぞウヴェニスチノワ

まず先に無機鉱物など冷える夜半寢言に装備の基礎の復習

消し忘れた煙草の灰が伸びていく核兵器整備怠たらざる夕べ

うたたねの真夜に緊急コール鳴り軍釘もかけず走る背中よ

君の掌に北半球を滅しうるボタンぬくむとも君は恋しい